

# GS GROUP CLIP

## 経 営 「新日鐵住金(株)」の 会長、社長を決定



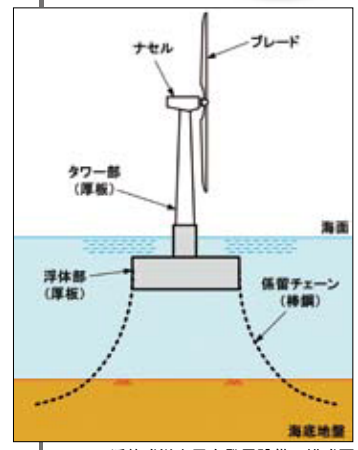
新日鉄と住友金属工業(株)は3月2日、本年10月1日発足予定の統合会社「新日鐵住金株式会社」の会長、社長を次の通りとすることを決定した。

- 代表取締役会長兼CEO 宗岡正二(現新日鉄社長)
- 代表取締役社長兼COO 友野宏(現住友金属工業社長)

会長、社長の就任は、6月下旬開催予定の両社の定時株主総会での合併承認と、新日鉄の定時株主総会での統合会社の取締役選任の承認、統合会社で最初に開催される取締役会での本選任の承認を前提とする。

総務部広報センター  
▲03-68867-1  
2135221462147

## 技 術 浮体式洋上風力発電 実証研究事業に参加



浮体式洋上風力発電設備の模式図

新日鉄は浮体式洋上ウインドファーム実証研究事業に、丸紅(株)、三菱重工業(株)など10社および東京大学と共に参加する。浮体式洋上風力発電の建設・メンテナンスコスト低減に資する先進の鋼材・ソリューションを世界に先駆けて適用し、実証研究を通じてその安全性・信頼性・経済性を検証し、日本で開発・発展させた技術を世界へ発信していく。

同実証研究事業では、福島県沖の海域に浮体式風力発電機3基と洋上サブステーション1基が建設される。

総務部広報センター  
▲03-68867-2135

## 経 営 釜石製鉄所の 全天候バースが復旧



釜石製鉄所は3月11日、東日本大震災で損傷し復旧作業を行ってきた、全天候バースの稼働を再開した。稼働再開に伴い、天候に左右されない、より安定的な国内向けの線材製品出荷体制が回復した。

また4月末をめどとして、線材製品の輸出向け出荷設備を復旧し、自社設備の完全復旧を果たす見込み。

総務部広報センター  
▲03-68867-1  
2135221462147

## 経 営 モザンビーク首相と 宗岡社長が懇談



新日鉄の宗岡正二社長は2月21日、モザンビーク共和国のアイレス・アリ首相と懇談した。宗岡社長は新日鉄が投資しているレポール原料炭プロジェクト開発に関し、これまでのモザンビーク政府の理解と協力を謝意を表明し、プロジェクトの早期開発実現へのサポートを要請した。

アリ首相は、「同プロジェクトの早期実現が、モザンビーク、ひいてはアフリカの発展に寄与することを期待する」と述べ、石炭輸送インフラ整備を進めていく考えを示した。

また、同国ピアシユ鉱物資源大臣ら関係者12人が2月18日、君津製鉄所を訪問し石炭関連施設を視察した。

総務部広報センター  
▲03-68867-2135

## 経 営 光電縫鋼管中径ライン 設備総合対策を竣工



新日鉄の光鋼管工場電縫鋼管中径ライン(24インチミル)では、品質向上、製造サイズ拡大を目的とした設備総合更新新工事を完工し、2月10日に竣工式を行った。同ラインの主な製品は輸出向けを中心とした石油や天然ガス輸送用のラインパイプ、原油などの採掘用油井管、および国内向けを中心とした構造管、ガス管、圧力配管など。

新日鉄は今後ますます需要拡大が見込まれる高強度・厚肉の鋼管においても、お客様の要求、マーケットニーズに的確に答えていく。

総務部広報センター  
▲03-68867-2146

4月13日(金) 19:00

4月14日(土) 14:00

【出演】

ガーボル・タカーチ=ナジ(指揮)

バルナバーシュ・ケレメン(ヴァイオリン)

紀尾井シンフォニエッタ東京



© laszlo emmer



© Jonathan Keenan

バルナバーシュ・ケレメン ガーボル・タカーチ=ナジ

今回、紀尾井シンフォニエッタ東京が光を当てるのはハンガリー。

「私はハンガリー生まれの音楽家であることを誇らしく、とても幸運なことだと思っています。というのも、ハンガリーの歴史や私たちの民族性によって、私たちには豊かな歌心が育まれ、クラシック音楽の感情表現が価値あるものだという事に敏感になれたからです」と語る指揮者のタカーチ=ナジ。その彼の指揮のもと、同じく生粋のハンガリー人であり国際的に活躍するケレメンをソリストに迎え、「紀尾井の弦」が熱く響きます。

スケジュール

5月17日(木)

邦楽 華麗なる技 第三回 箏曲  
「間奏」の喜び

【出演】

野川美穂子(聞き手)、萩岡松韻、萩岡未貴(歌・箏)、

鳥居名美野(歌・三絃)、米川敏子(歌・箏)、

米川文子(歌・三絃)

【曲目】

『桜狩』『八重衣』

6月6日(水)

紀尾井ニューアーティストシリーズ  
第27回 尾崎有飛(ピアノ)

【曲目】

ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第24番

ショパン：幻想曲

ストラヴィンスキー：ペトルーシカからの3楽章

メトネル：ソナタ・ロマンティカ

シューベルト：即興曲 第4番 D. 935-4

ゴドフスキー：こうもりの主題による交響的変容

お問い合わせ・チケットのお申し込み先  
紀尾井ホールチケットセンター(日・祝休)

TEL 03-3237-0061

http://www.kioi-hall.or.jp

新日本製鉄発信のプレスリリースは、  
ホームページに全文が掲載されています。

スポーツ

堺ブレイザーズ  
Vプレミアリーグ セミファイナルに中学生を招待

新日鉄が支援するバレーボールチームの堺ブレイザーズ(BZ)は、3月17・18日、岩手県花巻市で行われた2011/2012Vプレミアリーグセミファイナルに、中学生61名を招待した。BZは昨年10月、東日本大震災で被災した石巻市と大船渡市の中学生を対象にバレーボール教室を開催し、セミファイナルでの再会を生徒に約束していた。



参加した牡鹿中2年生の阿部優妃さんは「プロのプレーは一つ一つの追力があつてすごい。今回教わったことを練習やプレーに活かしていきたい」と感想を語った。また、BZは4位で2011/2012Vプレミアリーグを終えた。

総務部広報センター  
▲03-6867-2135

経営

インドで自動車用鋼管事業を開始

インドにおける自動車用鋼管事業会社のニッポン・スチール・パイプ・インディア(NPI)は、本年1月より新規受注・生産を開始した。インド経済の成長に伴う自動車生産・販売の急速な拡大に対応するため、NPIは造管から伸管・熱処理・部加工に至る一貫製造体制の構築を当初より前倒しし2013年に完了する予定。



総務部広報センター  
▲03-6867-2146

経営

インドネシアで容器用鋼板の競争力向上

新日鉄の連結子会社でインドネシア唯一の容器用鋼板(ブリキ)の製造・販売会社であるラティヌサは、さらなる競争力向上を目的とした能力増強・品質向上対策を実施。年間生産能力を13万トンから16万トンに増強し、めつき付着精度の向上と製造可能品種の拡大による品質対策を行った。インドネシアの旺盛なブリキ需要を確実に捕捉し、マーケットでのプレゼンスの拡大を実現していく。



総務部広報センター  
▲03-6867-2146

営業

ベトナムで鋼管杭の技術セミナーを開催

新日鉄は2月21・23日、インフラ整備が活発なベトナムで、建設用鋼材である鋼管杭の普及活動の一環として、鋼管杭の技術セミナーを開催した。当社と鋼管杭の共同研究を行っているベトナム交通運輸大学との共催で、ベトナム交通運輸省とJICAが協賛した。2日間のセミナーには官公庁、大学、ゼネコン、コンサルタント会社などから延べ約450人が参加した。



総務部広報センター  
▲03-6867-2146